

豊中市立第十五中
学校だより

一期一会



ICHIGO ICHIE

か・ちから

「輝き・活力」その「カ」 生き生きと日々を刻んで



→5/30 2年校外学習での一コマ

【谷川俊太郎さんの言葉】

「おおきな視野で、小さなことをする、つてことなんだろうな」……ある方の悩み相談に対して、谷川さんの返事としてこのような言葉があった新聞記事がありました。

大と小、外と内、過去と未来……視点を転換し物事を考えることの大切さを教えてくれているように感じます。

十五中学校の一節の

「生き生きと日々を刻んで

新しい自分を創る」からは輝き・活力に満ちた毎日を想像しますが、輝かしい毎日ばかりではなく、苦難も多くあるのが人生です。

停滞の日は決して無駄なものではなく、新しい自分を創るために必要な期間なのだと思います。

「輝き・活力」にあふれた日々、そういう活力がわいてこない日々……どちらも自分の成長にとって大切な日々であると私は考えています。

【自分や所属の良さ発見2】

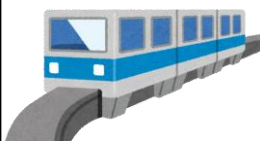
先日参加した研修で、「ご自身の好きなものを5分でたくさん書いてください」という課題がありました。好きなものは多くあるが、どれにも中途半端感を感じている校長ですが、10以上は書けました。

- ふと第1号で、「十五中の良さ」を10以上は言えると書いたことを思い出し、ここでそれを紹介します。(短い言葉で書いているので説明不足なところや、少し学校びいきなところはありますが……)
- 生徒のあいさつは盛ん
- 生徒会、委員会が活発
- 部活動は真剣かつ和やか
- 学習タブレット活用が盛ん
- いきいきと学習している
- ゲストティーチャーが多い
- 校外学習、修学旅行が凄い
- 合唱コンクールも凄い
- ビオトープが凄い
- 校内整美を頑張っている
- いちごフェスタも凄い
- 開校47年目の歴史がある
- 保護者、地域は温かい
- 持ち味のある教職員……
- 反省点も考えますが、それ以上に良い点を考える……みなさんはいかがでしょうか。

【1年校外学習 IN 万博】

6/6、大阪モノレールを使い出かけました。「十人十色の『文化』はかがやく万博はすべてつながっている」のスローガンのもと、国立民族博物館見学、自然文化園内でのオリエンテーリングを行いました。

5/6人の班で、班長を中心に、民博リーダー、オリエンリーダー、写真係、保健係、整美係が役割を分担し、チェックポイントを協力して巡りました。



【2年校外学習 IN 神戸】

5/30、阪急電車を使い出かけました。「WITH 笑い合う一生懸命 助け合い 発言しやすく」の目標のもと、異人館、神戸港震災メモリアルパークを班ごとに巡りました。

南京町では、それぞれ班で決めた店を訪れ、昼食。豚まん、小籠包、コロッケ、ソフトクリーム、フルーツ飴などをほおぼる笑顔がありました。

30年前の阪神淡路大震災やコロナ禍を乗り越え、元気な神戸を体感した1日でした。



ことばの泉⑦ 方言

修学旅行で訪れる岐阜県は飛騨（北部）、美濃（南部）の2つの国が1つになった県です。1泊目ひるがの高原は「奥美濃地方」、2泊目高山市は「飛騨地方」です。

映画「君の名は」では、登場人物である三葉、四葉たちの飛騨弁が話題になりました。「お姉ちゃん、変やよ」「お姉ちゃん何しとるの」など、何とも優しい声の調子が記憶に残っている人もいるでしょう。

大阪弁のなじみの語尾である「～(や)ねん」を聞くと「ああ、大阪(関西)の人だなあ」と感じます。書き言葉(作文)の中にも、堂々と大阪弁を使っているのを見つけることもよくあり、そのパワーを感じます。

温かい言葉(方言)に接することができるのも旅行の楽しみの1つです。「豊かな言葉との出会い」に期待して、修学旅行の日を待ちたいと思います。